

令和5年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史B I	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校地理歴史科「高等学校 日本史B 新訂版」 (清水書院)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・過去を振り返ることで、現在の日本の在り方を考える。
- ・授業を大切にし、自分でよく考える。
- ・提出物は必ず期限を守って、提出する。

2 学習の到達目標

- ・我が国の歴史の展開を諸資料に基づき、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
- ・我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培う。
- ・歴史を通じて、いかに現在の日本が成立したかを理解することで、平和的な世界の構築に貢献できる資質を養い、果たすべき役割を考察することができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	我が国の歴史の展開に関する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に国家・社会を形成する日本国民として責任を果たそうとすることができる。	我が国の歴史の展開から課題を見出し、国際環境と関連付けて、多面的・多角的に考察し、我が国の文化と伝統の特色について知識を深め、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現することができる。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表にまとめたりすることができる。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を習得する。
評 価 方 法	・ワークシート	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1編 原始・古代 第1章 日本のあけぼの	1. 日本列島の旧石器文化はどのようなものか 2. 縄文人はどのような暮らしをしていたのか 3. 弥生人はどのような暮らしをしていたのか 4. 邪馬台国はどのような国だったのか	○ ○		○ ○		a:原始社会の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。 b:邪馬台国の成立過程と展開、文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c:原始社会の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表にまとめたりすることができたか。 d:邪馬台国の成立過程と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。	ワークシート 定期考査
	第2章 古代国家の形成と東アジア	5. 古墳はなぜ作られたのか 6. ヤマト政権はどのような統治をおこなったのか 7. 飛鳥時代の社会と文化の特色は何か	○ ○	○ ○	○ ○		a:古代国家の形成と社会や文化の特色に対して関心と課題意識を高めようとしたか。 b:ヤマト政権の形成、飛鳥文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。 c:古代国家の形成と社会や文化の特色について、それらの特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表にまとめたりすることができたか。 d:ヤマト政権の形成、飛鳥文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。	ワークシート 定期考査

※令和3年度以前入学生用

1学期	第3章 律令国家の成立と都城	8. 律令体制はどのようにして成立したのか		○	○	a: 古代国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。	ワークシート 定期考査
	9. 律令体制はどのようなものだったのか		○	○	b: 律令政治と展開、文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて、多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。		
		10. 奈良時代の政治はどのように推移したのか	○		○	c: 古代国家の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。	
		11. 天平文化の特色は何か	○	○		d: 律令制所の成立と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。	
	第4章 古代国家の推移と社会	12. 律令政治の再建はどのように行われたのか		○	○	a: 古代国家の推移と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。	ワークシート 定期考査
		13. 平安初期の文化の特色は何か	○		○	b: 律令政治の変質と摂関政治、平安期の社会・文化の特色とその成立の背景及び中世社会への萌芽から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて、多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。	
		14. 摂関時代の政治はどのように推移したのか		○	○	c: 古代国家の推移と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。	
		15. 摂関時代の文化の特色は何か	○		○	d: 律令政治の変質と摂関政治、平安期の社会・文化の特色とその成立の背景及び中世社会への萌芽についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。	

※令和3年度以前入学生用

1 学期	第2編 中世第1章 古代から中世社会へ	<p>16. 中世社会はどのようにして成立したのか</p> <p>17. 武士はどのように成長したのか</p> <p>18. 院政期の政治はどのように推移したのか</p>	○	○	○	<p>a: 中世国家の形成過程とその社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。</p> <p>b: 平氏政権の形成過程、院政期の文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。</p> <p>c: 中世国家の形成過程と社会や文化を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。</p> <p>d: 平氏政権の形成過程、院政期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を吸う得ることができたか。</p>	ワークシート 定期考査
2 学期	第2章 武家政権の成立と鎌倉文化	<p>19. 鎌倉幕府はどのようにして成立したのか</p> <p>20. 鎌倉幕府はどのようにして勢力を拡大したのか</p> <p>21. 鎌倉仏教の特色は何か</p> <p>22. 鎌倉文化の特色は何か</p> <p>23. モンゴル(元)はなぜ日本を攻め取れなかったのか</p> <p>24. 鎌倉幕府はなぜ滅びたのか</p>	○	○	○	<p>a: 中世国家の成立と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。</p> <p>b: 武家政権の成立や社会の仕組み、鎌倉文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察して過程や結果を適切に表現することができたか。</p> <p>c: 中世国家の成立、その社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。</p> <p>d: 武家政権の成立とその社会の仕組み、鎌倉文化の特色と成立の背景についてお手の基本的な事柄を宋・元などの東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。</p>	ワークシート 定期考査

※令和3年度以前入学生用

2 学期	第3章 室町幕府と北山文化	25. 建武政権はなぜ崩壊したのか	○		○	a: 中世国家の展開と社会、文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。	ワークシート 定期考査
	26. 室町幕府の政治はどのように推移したのか		○		○	b: 室町幕府の成立や社会の仕組み、北山文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、元・明や日明貿易などの東アジア世界との関係を関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。	
27. 元寇後の東アジアの交流はどのようなものか		○		○	c: 中世国家の展開と社会・文化の直食に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。		
28. 14世紀の文化の特色は何か		○		○	d: 室町幕府の成立や社会の仕組み、北山文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、元・明・日明貿易など東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。		
29. 中世の産業はどのように変化したのか		○		○			
30. 中世の社会はどのように変化したのか		○		○			
	第4章 下剋上の社会と庶民の台頭	31. 一揆はなぜ起きたのか	○		○	a: 中世社会の展開と社会と文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。	ワークシート 定期考査
		32. 戦国時代はどのようにしてはじまったのか		○	○	b: 一揆や庶民の台頭、下剋上など中世社会の多様な展開、東山・戦国期の文化の特色とその成立の背景から課題を見出し、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。	
		33. 戦国大名はどのように領国を支配したのか		○	○	c: 中世社会の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集して、有能な情報を選択し、読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。	
		34. 15・16世紀の文化の特色は何か		○	○	d: 一揆や庶民の台頭、下剋上など中世社会の多様な展開、東山・戦国期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができるか。	

※令和3年度以前入学生用

2学期	第3編 近世第1章 中世から近世世界へ	<p>35. 近世初頭の東アジア情勢はどのようなものか</p> <p>36. 信長と秀吉はどのようにして天下統一したのか</p> <p>37. 信長と秀吉と対外政策はどのようなものか</p> <p>38. 信長・秀吉時代の文化の特徴は何か</p>	○	○	○	<p>○ a: 近世国家の形成過程と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたか。</p> <p>○ b: 織豊政権とその特色や社会の仕組みから課題を見出し、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現することができたか。</p> <p>○ c: 近世国家の形成過程と社会や文化の特色に関する諸資料を収集して、読み取ったり、図表にまとめたりすることができたか。</p> <p>○ d: 織豊政権とその特色や社会の仕組みについての基本的な事柄をヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて理解し、その知識を習得することができたか。</p>	ワークシート 定期考査
3学期	第2章 幕藩体制の成立と国際関係	<p>39. 幕藩体制とはどのようなものか</p> <p>40. 江戸時代の社会はどのようなものか</p> <p>41. 近世の国際社会はどのように形成されたのか</p> <p>42. 江戸幕府の政治はどのように推移したのか</p>	○	○	○	<p>○ a: 幕藩体制の成立と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしたのか。</p> <p>○ b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができたか。</p> <p>○ c: 幕藩体制の成立とその特色や社会の仕組みから課題を見出し、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係を関連付けて、多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現させることができたか。</p> <p>○ d: 設定された主題について、地理的条件や世界史の動きと関連付けを考えながら理解し、その知識を習得することができたか。</p>	ワークシート 定期考査

※令和3年度以前入学生用